



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社

コード番号 2053 URL <https://www.chubushiryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 晴信

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 井藤 直樹 TEL 052-204-3050

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日 2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無（当社ウェブサイトにて決算説明動画を掲載予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	86,785	△3.9	2,538	△0.7	2,745	△1.5	1,564	△23.8
2020年3月期第2四半期	90,350	△2.4	2,557	1.2	2,786	3.4	2,053	11.6

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 1,899百万円（△6.3％） 2020年3月期第2四半期 2,027百万円（13.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	52.14	—
2020年3月期第2四半期	67.72	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期第2四半期	84,763		57,719		67.3	
2020年3月期	82,008		56,210		67.7	

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 57,071百万円 2020年3月期 55,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	13.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△1.9	5,500	△8.7	5,900	△8.7	4,100	△13.4	136.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	30,371,908株	2020年3月期	30,371,908株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	355,494株	2020年3月期	355,275株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	30,016,554株	2020年3月期2Q	30,317,117株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済・社会活動が制限され、個人消費や輸出、企業収益が急速に悪化するなど極めて厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言の解除と政府の政策により持ち直しの動きが見られますが、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が年明けから下落基調で推移したため、4月及び7月に配合飼料価格を値下げしました。しかしながら、原料価格の下落幅を超える値下げとなったことや夏以降とうもろこし価格が上昇基調に転じたことから原料ポジションは悪化し、厳しい収益環境となりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的であるものの、一部の製品需要が減少するなど、厳しい事業環境は続いております。

このような状況のなか、当社は新型コロナウイルス感染症による事業への影響を最小限に抑えるべく、テレワーク、ローテーション勤務等の対策を行いました。また営業活動が制限される中、Web等を効率的に使用し、お客様の利益に貢献する差別化飼料の拡販やお客様とともに課題を見つけ出しこれを解決する提案営業を行い、業績の向上に努めてまいりました。さらに、前期の11月に稼働した釧路工場は着実に製造数量を伸ばし、飼料の拡販に貢献しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高867億85百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益25億38百万円（前年同四半期比0.7%減）、経常利益27億45百万円（前年同四半期比1.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億64百万円（前年同四半期比23.8%減）となりました。

売上高は、主力の飼料事業が前年同四半期を下回ったことや前期末に連結子会社の株式会社マルチクを事業譲渡したことなどにより、3.9%の減収となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費が減少したものの、売上総利益率が低下したことなどにより、0.7%の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の減少や連結子会社の株式会社スマックを売却したことによる事業譲渡損の計上などにより減益幅が拡大し、23.8%の減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(飼料)

売上高は、畜産飼料販売量が前年同四半期を上回ったものの、平均販売価格が低下したため、前年同四半期比3.6%減の724億40百万円となりました。セグメント利益は、畜産飼料は堅調であったものの、水産飼料の販売がコロナ禍の影響で伸び悩み、前年同四半期比1.4%減の26億62百万円となりました。畜産飼料は原料ポジション悪化による収益率の低下や釧路工場稼働による減価償却費の増加などがあったものの、販売量の増加、販売費及び一般管理費の減少や差別化飼料による利益率向上などにより、増益を確保しました。

(コンシューマー・プロダクツ)

売上高は前年同四半期比13.9%増の118億81百万円、セグメント利益は前年同四半期比7.6倍の87百万円となりました。増収増益となった主な理由は、コロナ禍の厳しい状況の中、畜産物が伸長したこととペットフード事業の利益率が改善したためであります。

(その他)

売上高は前年同四半期比48.2%減の24億63百万円、セグメント利益は前年同四半期比27.2%減の2億90百万円となりました。減収減益となった主な理由は、前期末に連結子会社の株式会社マルチクを事業譲渡したことや畜産用機器事業や堆肥事業において、コロナ禍により中国を中心とした海外市場で販売量が減少したためであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27億55百万円増加の847億63百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加69億75百万円、受取手形及び売掛金の減少20億59百万円、原材料及び貯蔵品の減少9億2百万円、有形固定資産の減少9億48百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ12億46百万円増加の270億44百万円となりました。主な増減は、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の増加22億88百万円、その他流動負債の増加8億60百万円、未払法人税等の減少6億66百万円、長期借入金の減少8億11百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ15億8百万円増加の577億19百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加11億74百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億82百万円であります。総資産の増加率が純資産の増加率を上回った結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.4ポイント低下の67.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、147億4百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における資金の増加は69億75百万円でありました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は57億23百万円（前年同四半期比30億1百万円減少）となりました。主な資金獲得の要因は税金等調整前四半期純利益23億61百万円、減価償却費15億43百万円、売上債権の減少11億14百万円及びたな卸資産の減少9億70百万円であります。一方、主な資金使用の要因は法人税等の支払額11億21百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は1億71百万円（前年同四半期は32億円の資金使用）となりました。主な資金獲得の要因は貸付金の回収による収入1億20百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入12億25百万円であります。一方、主な資金使用の要因は固定資産の取得による支出12億円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は10億84百万円（前年同四半期は10億59百万円の資金使用）となりました。主な資金獲得の要因は借入金の増加が純額で14億77百万円、主な資金使用の要因は配当金の支払額3億91百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月8日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,738	14,714
受取手形及び売掛金	28,640	26,581
商品及び製品	2,722	2,449
仕掛品	764	598
原材料及び貯蔵品	8,068	7,165
その他	1,620	1,519
貸倒引当金	△238	△143
流動資産合計	49,317	52,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,347	9,277
機械装置及び運搬具（純額）	8,195	7,934
工具、器具及び備品（純額）	994	1,065
土地	8,821	8,030
リース資産（純額）	6	1
建設仮勘定	223	330
有形固定資産合計	27,588	26,640
無形固定資産	538	486
投資その他の資産		
投資有価証券	3,616	4,134
その他	1,052	721
貸倒引当金	△106	△105
投資その他の資産合計	4,563	4,750
固定資産合計	32,690	31,877
資産合計	82,008	84,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,283	11,909
短期借入金	382	1,447
1年内返済予定の長期借入金	957	2,180
未払法人税等	1,180	513
賞与引当金	428	563
役員賞与引当金	101	—
その他	3,091	3,952
流動負債合計	18,423	20,567
固定負債		
長期借入金	4,703	3,892
債務保証損失引当金	28	14
退職給付に係る負債	593	554
資産除去債務	86	70
その他	1,961	1,945
固定負債合計	7,374	6,476
負債合計	25,797	27,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,736	4,736
資本剰余金	4,356	4,356
利益剰余金	46,659	47,833
自己株式	△496	△497
株主資本合計	55,254	56,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	693
繰延ヘッジ損益	44	10
為替換算調整勘定	△42	△54
退職給付に係る調整累計額	△8	△7
その他の包括利益累計額合計	303	642
非支配株主持分	652	648
純資産合計	56,210	57,719
負債純資産合計	82,008	84,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	90,350	86,785
売上原価	82,438	80,094
売上総利益	7,912	6,690
販売費及び一般管理費	5,354	4,151
営業利益	2,557	2,538
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	113	113
持分法による投資利益	30	42
貸倒引当金戻入額	0	0
債務保証損失引当金戻入額	2	14
その他	99	69
営業外収益合計	247	241
営業外費用		
支払利息	15	15
支払補償費	—	17
為替差損	1	0
その他	2	2
営業外費用合計	18	35
経常利益	2,786	2,745
特別利益		
固定資産売却益	6	4
投資有価証券売却益	102	1
特別利益合計	109	5
特別損失		
固定資産除売却損	3	8
事業譲渡損	—	380
ゴルフ会員権評価損	0	0
特別損失合計	3	388
税金等調整前四半期純利益	2,891	2,361
法人税、住民税及び事業税	836	819
法人税等調整額	5	△19
法人税等合計	841	800
四半期純利益	2,050	1,561
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,053	1,564

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,050	1,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	382
繰延ヘッジ損益	23	△33
為替換算調整勘定	△6	△5
退職給付に係る調整額	△2	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△7
その他の包括利益合計	△22	337
四半期包括利益	2,027	1,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,031	1,903
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,891	2,361
減価償却費	1,094	1,543
持分法による投資損益 (△は益)	△30	△42
賞与引当金の増減額 (△は減少)	154	182
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△64	△101
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	0	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	11
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△2	△14
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△138	△95
受取利息及び受取配当金	△113	△115
支払利息	15	15
為替差損益 (△は益)	1	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△102	△1
事業譲渡損益 (△は益)	—	380
ゴルフ会員権評価損	0	0
固定資産除売却損益 (△は益)	△3	3
売上債権の増減額 (△は増加)	7,077	1,114
たな卸資産の増減額 (△は増加)	473	970
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,533	△441
その他	430	896
小計	9,162	6,671
利息及び配当金の受取額	114	115
持分法適用会社からの配当金の受取額	48	74
利息の支払額	△16	△15
法人税等の支払額	△584	△1,121
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,724	5,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	83	120
有価証券の取得による支出	△0	△0
有価証券の売却による収入	176	17
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,225
固定資産の取得による支出	△3,823	△1,200
固定資産の売却による収入	305	10
その他の支出	△12	△6
その他の収入	74	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,200	171

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△132	1,065
リース債務の返済による支出	△0	△1
長期借入れによる収入	200	900
長期借入金の返済による支出	△732	△488
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△394	△391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,059	1,084
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,459	6,975
現金及び現金同等物の期首残高	4,603	7,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,063	14,704

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	75,163	10,435	85,599	4,751	90,350	—	90,350
セグメント間の 内部売上高又は振替高	339	2	342	32	374	△374	—
計	75,502	10,438	85,941	4,784	90,725	△374	90,350
セグメント利益	2,701	11	2,712	399	3,112	△220	2,891

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△615百万円、金融収支332百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	72,440	11,881	84,321	2,463	86,785	—	86,785
セグメント間の 内部売上高又は振替高	239	0	239	3	243	△243	—
計	72,679	11,881	84,561	2,467	87,028	△243	86,785
セグメント利益	2,662	87	2,749	290	3,040	△678	2,361

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△586百万円、金融収支399百万円、事業譲渡損△380百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。